

平成28年度 世田谷区立 喜多見小学校 学校関係者評価自己点検 まとめ			A	B	C	D	E
			とても 思う	思う	あまり 思わない	思わない	わからない
I 地域とともに子どもを育てる教育							
広報活動・情報提供	学校は、保護者や地域の方に対して必要な情報を発信している。		4	23	0	0	0
	学校は、教育活動を保護者や地域の方に積極的に公開している。		5	21	0	0	0
	理由・改善策 ・携帯ホームページで、児童の様子を写真をつけて公開しているため。 学校だよりで児童の様子を文章や写真で伝えているため。						
保護者・地域連携	地域の人材や施設等の活用を進めている。		4	22	1	0	0
	保護者の相談等にたいねいに対応している。		11	16	0	0	0
	小・中学校の連携を積極的に進めている。		7	18	2	0	0
	理由・改善策						
学校協議会	学校協議会の活動がよく役割を果たしている。		3	20	0	0	3
地域運営学校運営委員	学校協議会の活動がよく役割を果たしている。		3	19	0	0	4
	理由・改善策						
PTA活動	PTA活動が活発に行われている。		13	13	1	0	0
	理由・改善策						
家庭教育支援	家庭への教育支援にあたり、組織的な取り組みを行っている。		4	21	1	0	1
	保護者会等で、家庭教育について話題にしたことがある。		2	21	3	0	0
	理由・改善策 ・教育支援では個人的な対応が多いと思うためとくに組織的に、という形を感じていない。保護者会でも、その学級に応じた話題をおこなっている。						
II 未来を担う子どもを育てる教育							
教育課程の 編成管理	教育課程の 編成管理	教育課程の編成の趣旨等が教職員で共通理解されている。	3	22	1	0	0
		主任(主幹)や校務分掌を生かした教育課程の管理体制が整っている。	8	17	1	0	0
		理由・改善策 ・教員によってとらえ方に違いがあるように思うから。(あまり思わない理由)					
	授業時数等	授業時数の確保に向けた、適切な週時程・生活時程になっている。	6	20	0	0	0
		各教科等の年間授業時数の確保をしている。	6	19	0	0	0
		理由・改善策 ・毎月、どの教科をどれだけ行っているか確認している。					
教育目標等		重点目標は児童の実態にそっている。	4	22	0	0	0
		教育目標の達成に向け、教職員の共通理解のもとに教育活動が展開されている。	5	20	1	0	0
		日々の教育活動を通じて、教育目標のめざす児童像に近づいている。	1	22	3	0	0
		教職員は教育目標を共通理解し、保護者・地域への周知がなされている。	1	22	3	0	0
		理由・改善策 ・それぞれ重きを置くところが違い、指導の重きをおくところも違うように思うから(あまり思わない理由)					
指導計画	指導計画	指導目標・指導内容・指導時間を明確にして指導計画を作成している。	4	20	0	0	1
		学年内の共通理解のもと、年間指導計画に基づいた学習指導が展開されている。	8	16	0	0	1
		目標・内容を明確にして計画的に授業を進めている。	4	20	0	0	1
		理由・改善策					

学習指導	指導の工夫	指導方法の工夫・改善を図っている。	4	20	0	0	0
		少人数指導の成果があがっている	6	13	2	0	4
		体験的な学習を意図して進めている。	7	17	0	0	1
		問題解決的な学習が展開されている。	4	16	4	0	1
		基礎・基本の確実な定着に努め、成果があがっている。	0	21	3	0	1
		1分を大切に授業を行っている。	4	18	2	0	0
	評価	理由・改善策 ・基礎・基本の定着に努めてはいるが、子供たちに定着せず、学習の時期が過ぎると忘れてしまう児童も多い。身の回りのこととつなげる授業を展開するとともに、繰り返しの学習を今まで以上にやっていく必要がある。 ・校内研究を通し、学年だけでなく、すべての学年の児童に応じた指導法について学ぶ機会が確保されている。 ・少人数の対応で、個に応じた対応をとることができる。					
		指導と評価の一体化を図っている。	2	20	2	0	1
		一人一人のよさや可能性に着目した評価をしている。	2	21	2	0	0
		学年で評価規準について共通理解を行い、適切に評価を行っている。	8	17	0	0	0
		評価規準について保護者等に分かりやすい示し方を工夫している。	9	14	1	0	1
		理由・改善策 ・保護者会において、評価規準を明確に示すことができるよう、学年で話し合い、資料として提示し、保護者に説明している。					
	教材、教具 施設の活用	教材教具が整備されていて、活用しやすい。	1	19	5	0	0
		教材教具を積極的に活用している。	2	18	5	0	0
		情報機器を積極的に活用している。	2	16	7	0	0
		学校図書館を有効に活用している。	6	15	4	0	0
		施設・設備を有効に活用している。	3	18	3	0	0
		理由・改善策 ・操作の仕方が慣れていないので、研修の機会があったらよい。 ・デジカメが各クラス1台あるとありがたい。徐々に増やしていけるとよい。 ・どこにどのような教材教具があるのか、年度末に確認する。 ・図書館の本の管理にパソコンを導入してほしい。 貸し出しなどもPCでできるようになると一年間に貸し出した数など具体的にだすことができる。本の検索も容易になるのではないか。 ・タブレットやテレビを効果的に使うことで、児童の理解が深まる、また興味をもって学習に取り組むことができるようになってきている。					
	科「日本語」	児童は、教科「日本語」が好きである。	2	19	4	0	0
		教科「日本語」の授業の充実に取り組んでいる。	2	18	4	0	1
		理由・改善策 ・リズムよく音読することを楽しんでいる。進んで宿題で教科「日本語」の副読本を読んでもくる児童もいる。 ・リズムや音を楽しむことがメインとなる日本語には限界がある。時代背景や技法なども取り入れるなど、柔軟に展開する必要がある。 ・伝統的な文化を学んだり、文学にふれあう機会をとることができる。 体験を通して学んだことは、児童はよく覚えており、さまざまな文化に目を向けることにつながっていると感じる。					
生活指導	生活指導	生活指導の目標を達成するための組織的な取り組みがなされている。	9	17	0	0	0
		学校の組織的な安全体制が十分に整備され、周知・徹底がなされている。	7	18	1	0	0
		学校のきまり、基本的な生活のルールの定着について成果があがっている。	4	20	2	0	0
		生活指導上の課題に組織的かつ迅速に取り組んでいる。	10	16	0	0	0
		児童の規範意識や社会の一員としての自覚を高めている。	1	23	1	0	1
		スクールカウンセラーと連携を図っている。	13	12	0	0	0
		児童は困った時等に教育相談室を利用している。	6	12	4	0	3

	理由・改善策 ・低学年は教育相談室を利用せず、保護者を話ができているため。 ・生活指導主任が中心となり、問題に対して迅速に対応している。 対応方法や、解決策をすぐに話し合い、改善されている。 ・ほとんどの児童は規範意識はあるが、社会の一員としての自覚となると大きい目標 過ぎてそこまでは意識していないと思うから。					
道徳	年間指導計画に基づく指導をしている。	5	19	1	0	0
	各教科等との関連を図った指導をしている。	3	20	1	0	1
	児童の道徳的心情や実践力・判断力が育っている。	1	17	6	0	1
	「人格の完成を目指して」の指導について具体的に取り組んでいる。	1	15	8	0	1
	理由・改善策 ・月初めに朝の会だけではなく、様々な指導場面で「人格の完成を目指して」を話題にする。 ・自分の身近なことがらに置き換えて考えられるようにさせていく。 ・人格の完成について、掲示をする際に話すことはしているが、具体的にといわれると十分ではない。児童が学校生活の中で生かせるように指導していかなければいけない。 ・道徳の時間は確保できており、授業中の児童の発言はよく感じる。 しかし、実際に実践力や判断力がついていいると感じられる行動は少ない。 ・「人格の完成を目指して」は掲示されてはいるが、クラスによって指導の仕方が違うと思うから。月・週目標ともう少しリンクさせれば意識付けできると思う。					
特別活動	年間指導計画に基づいた指導を行っている。	6	16	3	0	0
	児童の創意・工夫を活かした指導をしている。	4	20	1	0	0
	児童に自主的・実践的な態度が育成されてきている。	4	17	3	0	1
	理由・改善策 ・行事なども多くあり、年間指導計画通りとはいかない面が多くあるが、児童の願いに沿った形ではできている。 ・特別活動主任を中心に。児童が主体となった活動が行われており、児童も有意義に感じている様子である。					
総合的な学習の時間	総合的な時間の趣旨に基づき、適切に実施されている。	1	17	2	0	5
	年間指導計画に基づき計画的に指導している。	4	15	1	0	5
	評価を適切に行っている。	1	17	0	0	7
	理由・改善策 ・英語活動・日本語で、70時間を使うので、本来的な課題追求型の取り組みの時間が多くとれないが、区の方針なので、その中でやっていくしかない。					
学校行事	計画的に学校行事の指導をしている。	8	17	0	0	0
	児童は主体的に行事に参加している。	8	16	1	0	0
	学校行事の工夫・改善を図っている。	6	18	1	0	0
	学校行事の準備や練習を適切に行っている。	7	18	0	0	0
	理由・改善策 ・1分を大切に授業を行っている。 ・学校行事・連合行事が多く、絶えず何かの行事があり、児童が落ち着いて過ごせる ときが少ないように感じる。そのために改善・削減を検討する必要がある。					
健康・体力	組織的・計画的な体育・健康教育が推進されている。	3	23	0	0	0
	食育に組織的に取り組み、成果をあげている。	6	19	0	0	1
	健康教育について保護者の理解と協力が得られている。	3	21	2	0	1
	理由・改善策 ・朝ご飯カードの提出率が悪い。コメントを書いていない家庭もある。 ・体育朝会や縄跳びカードなど、興味・関心を高める機会を設けている。 朝ごはんカードや栄養教諭が各教室をまわることなどが意識を高めている。 ・残食調べに対して児童は積極的に残食0を目指すようになったと感じる。					
特色ある教育 労作・エコライフ・縄跳び	児童や地域、学校の実態に応じた取り組みである。	6	20	0	0	0
	自校の特色ある教育活動について、工夫・改善を加え、組織全体として取り組んでいる。	6	20	0	0	0

Ⅲ	奉仕活動・暗唱・言葉遣い	理由・改善策 ・行事やプロジェクトに費やす時間が多いと感じる。落ち着いて学習に取り組む時間をもう少し確保したい。						
	キャリア教育・進路指導	キャリア教育を適切に実施している。	0	17	3	0	5	
		キャリア教育について、校務分掌に位置づけるなど組織的に取り組んでいる。	0	17	3	0	5	
		理由・改善策 ・高学年になると意識をするが、低中学年では、なかなかキャリア教育とまではいかない。三学期の1/2成人式などはそれに充てるように計画することは可能であるが。 ・組織的となると、本校ではまだ進められていないと感じる。						
特別支援教育	校内体制が整備され、校内委員会は機能している。	10	15	0	0	1		
	個別指導計画等が作成され活用されている。	5	17	1	1	2		
	教育相談室や関係機関との連携を適切に行っている。	9	16	0	0	1		
	理由・改善策 ・必要に応じて、教育相談室を紹介している。							
信頼と誇りをもてる学校づくり								
Ⅳ	学校運営・学校経営	校長の経営方針は明確に示されている。	10	16	0	0	0	
		主任クラスのリーダーシップが発揮されている。	8	17	1	0	0	
		教職員一人一人が主体的、組織的に教育活動を行っている。	7	19	0	0	0	
		校務分掌は適切に分担されている。	4	18	4	0	0	
		分掌等の会議が情報交換・課題検討の場として有効に機能している。	4	21	1	0	0	
		校務の情報化が進められている。	4	19	2	0	1	
		事故・災害等に迅速に対応できる体制を整備している。	4	21	0	0	0	
		理由・改善策						
	学校評価	評価の分析・考察が、以降の学校経営・運営に活かされている。	3	21	0	0	2	
	学校評価	理由・改善策						
	教職員	問題意識や悩みを気軽に話し合える職場となっている。	11	15	0	0	0	
		教職員の服務規律への自覚が高く、かつ守られている。	7	19	0	0	0	
		理由・改善策 ・たまにUSBが利用されているが、パピーが活用できるとよい。						
	研究・研修	校内研究会・研修会が充実している。	8	17	1	0	0	
		学年主任研修会が、日々の学年経営に生かされている。	1	7	2	0	6	
		若人研修会の内容が、日々の教育活動に生かされている。	4	17	2	0	3	
		世小研の活動に積極的に参加している。	4	17	5	0	0	
		理由・改善策						
	保健管理	児童の実態を踏まえた計画的・組織的な健康指導が行われている。	1	22	1	0	1	
		事故に対して迅速かつ適切に対応している。	8	17	0	0	0	
		校長・副校長・養護教諭・担任の間で報・連・相がきちんと行われている	13	12	0	0	0	
		理由・改善策						
	安全管理	危機管理マニュアルを有効に活用している。	1	21	2	1	1	
		計画的・組織的に安全点検・安全指導が行われている。	7	19	0	0	0	
		安全についての報告・連絡が迅速かつ確実に行われている。	8	18	0	0	0	
		通学路の安全点検等を適切に行っている。	5	16	5	0	0	
		犯罪被害等防止の取り組みを適切に進めている。	3	19	2	0	1	
		理由・改善策						
教育環境の整備								
施設・設備	学校の教育環境は整備されている。	2	22	2	0	0		
	日常的な施設、設備の点検や管理を適切に行っている。	6	19	1	0	0		
	理由・改善策 ・現在、工事中のため校庭が狭く2学級での体育の学習活動が窮屈に思う。 ・工事のため、校庭が狭くなっている点をマイナスと考えました。 ・安全点検を遠し、副校長・学校主事が速やかに対応してくれている。							
	予算の執行が適切に行われ、点検がなされている。	9	17	0	0	1		
	予算で購入したものは、活用している。	9	18	0	0	0		

	出納・経理	保護者からの集金した会計の徴収・会計処理を適正に行っている。	10	16	0	0	1
		コスト意識をもち予算や資源を有効に使用している。	9	17	0	0	1
		理由・改善策					
	文書・情報管理	公文書の処理は適切に行われている。	11	16	0	0	0
		学校から発信する文書は、校長の決裁を得ている。	14	13	0	0	0
		指導要録等の記入・点検・整理は適切に行っている。	11	12	0	0	2
		個人情報を適切に管理している。	9	18	0	0	0
		パソコンによる校務は適切に行われている。	11	16	0	0	0
		理由・改善策					
		・パソコンのフォルダが分かりにくい。重複しているものもあるので、分類・整理をすると、少し公務の効率が上がると思った。					
		・今後は、職員会議配布物なども、パソコン内に表示するだけにすべきかもしれない。					
		・学校の情報は校外に持ち出さないようにしている。					